

事業名: なかく街の先生オープン講座	弦楽器製作のプロに教わる キットを使ったウクレレ作り	
報告日:令和5年3月3日		
開催日時:2月25日(土)17時30分から19時30分	参加費:8500円(材料費・5回分)	
対象者:小学生以上	講師:吉田昇司	
参加者:11人	開催場所:中本牧コミュニティハウス	

☆講座の内容☆

5回連続講座の1回目をオープン講座として開催しました。

この講座は単にキットを組み立てるだけでなく、弦楽器についての数学的な見方や、楽器や音楽にまつわる吉田さんのお話も楽しい講座です。

第一回目は、今回のウクレレ作りにあたって、初心者でも作りやすいよう、膠（ニカワ）ではなくボンドを使うことなどの説明があり、ウクレレの語源の話、キットの内容確認と進んでいきました。

作業としては次の通りです。

- ① ネットとボディをねじで仮止めする
- ② 後で必要となる印付けをする
- ③ ねじを緩めて、ネックとボディをボンドで接着する

全ての作業後、先生が確認してから次の作業へと進みました。ボディのサウンドホールが小さく、手を入れることはできないので、指先だけでねじを差し込むことに苦戦しました。

ネックとボディをすき間なくずれなく緩みなく接着して今回の作業は終了です。



↑ 吉田さんの説明



↑ キットを確認



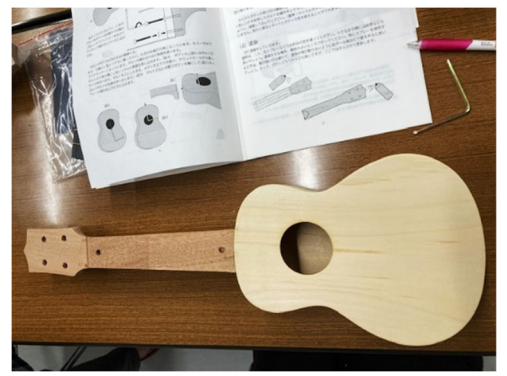
↑ 弦楽器についてのお話し



↑ ねじを差し込む



↑ ねじを締めるのが大変



↑ 最初の工程終了

参加者

11名(女性10名・男性1名)

今後の手順

- ・今後4回の講座では組み立てをするだけでなく、繰り返しニスを塗ります。
  - ・自宅での宿題としてもニスを塗るので、持ち帰り用の広口瓶を次回持参してもらいます。
- 講師体調不良により、3/4、3/11分を延期。4月以降で調整します。
- アンケートは5回終了後に行います。